

令和 8 年 7 月 8 日

長野市立博物館夏季特別展「長野にセイウチがいた！ —オントケトゥスからたどる鰭脚類の進化—」を開催します

長野市で発見された化石を中心に、鰭脚類（ききゃくるい）の進化の過程や多様な生態を、剥製や骨格標本などとともに紹介します。



左：オントケトゥス頭蓋化石（当館蔵）中央：オントケトゥス復元図（©Takumi）

右：セイウチ全身骨格（伊豆・三津シーパラダイス）

- 1 内容 水族館でもおなじみのアシカやセイウチ、アザラシは、「鰭脚類」と呼ばれる、海に暮らす哺乳類です。かつての長野やその周辺には海が広がっており、貝やクジラをはじめとする海の生き物の化石が数多く見つかっています。鰭脚類の化石もそのひとつで、長野市からはアシカの仲間の歯の化石や「オントケトゥス」と呼ばれる絶滅したセイウチの仲間の頭蓋化石が 2 点発見されています。本展では、長野市で発見されたこのオントケトゥスの化石を中心に、鰭脚類の進化の過程や多様な生態を、剥製や骨格標本などとともに紹介します。
- 2 開催期間 会期：令和 8 年 7 月 18 日（土）～9 月 23 日（水・祝）
休館日：月曜日（7/20、8/10、9/21 を除く）、7/21（火）
- 3 場所 長野市立博物館 特別展示室
- 4 開館時間 9：00～16：30（入館は 16：00 まで）
- 5 入館料 一般 500 円、高校生 150 円、小・中学生 100 円（土曜日は小・中学生無料）
（9/21（敬老の日）と 9/23（秋分の日）は全入館者無料）
- 6 その他 特別協力：船の科学館「海の学びミュージアムサポート」
関連イベント：講演会「長野の鰭脚類とオントケトゥス」甲能直樹博士（国立科学博物館）他。詳しくは市立博物館ホームページをご覧ください。

観光文化部 長野市立博物館

（館長）今井 憲昭

（担当）田村 遼

TEL：026-284-9011

FAX：026-284-9012

E-mail：museum@city.nagano.lg.jp